

児童発達支援・放課後等デイサービスにおける  
支援プログラム 公表

児童発達支援・放課後等デイサービス  
児童デイサービス のんの

児童デイサービスのんの作成年月日  
令和6年12月20日

## 理念

わたしたちは地域の機関との連携を図り

「**つながる支援**」 + 「**つなげる支援**」を目指しています。

## 支援方針

### ○のんのが大切にしたいこと

- ・自己発信する力
- ・「困っている」「助けて下さい」「手伝って下さい」を伝える力
- ・「できない」を認め、できる方法を考える力
- ・あいさつや「ありがとう」「ごめんなさい」を伝える力
- ・自分で考える力
- ・必要な時に助けを求められる力
- ・自立に向け自分でできる事は自分で取り組む力

★ご本人だけでなく、ご家族への関わり・支援を行って行きます。

## 営業時間

月曜日～金曜日（長期休暇含む）

10：00～17：00

土曜日

9：00～15：00

## 送迎の有無

あり

# 支援内容

	5 領域	支援内容	
本人支援	健康・生活	食事・身支度・排泄・衣服の着脱/生活リズム/片付けに関するプログラムを実施	
	運動・感覚	粗大運動	姿勢保持、ボディイメージ、体を使う活動に関するプログラムを実施
		微細運動	指先を使うプログラム（掴む・摘まむ・切る・はめる・塗る・貼る・書く）実施
	認知・行動	行動・感情のコントロール、物の概念、数の概念、時間概念、身体部位、色、形、場面に適した行動・言動、順番、ルール、マナーに関するプログラムを実施	
	言語・コミュニケーション	就学後	身振り・指さし・サイン・ジェスチャー等の非言語、言語、会話でのやり取り、指示理解に関するプログラムを実施
		就学後	文字を読む・書く、文章を読む・書く、文章の読み取り、会話のやり取り、語用に関するプログラムを実施
	人間関係・社会性	集団での活動・園での生活・学校での生活・社会的スキル（sst）・挨拶・マナー、ルール、相手とのやり取りに関するプログラムを実施	
家族支援	○「見立て」児童の発達、特性に関する状況・成果、相談・助言等		
	○「計画」目標設定に関する説明・相談・助言等		
	○「手立て」プログラム内容・意図・成果/相談・助言等		
	○「実行」関わり方・声かけの仕方やタイミング・手法に関する相談・助言等		
	○児童の発達に関する相談・助言等    ○家庭生活に関する相談・助言    ○集団生活に関する相談・助言等 ○きょうだい児に関する相談・助言等    ○児童に対しての保護者の困り事に関する相談・助言等 その時のニーズや困り事に応じ、ご自宅への訪問または事業所での対面にて実施		
移行支援	インクルージョンに向けた取り組みの推進		
	○園や学校、事業所での取り組みや目標としている所の情報共有、困り事の共有を行う。		
	○園・学校では取り組む事ができていること、事業所で取り組む事が出来ていることを共有し、取り組む事ができている状況・環境・声かけ・関わり方の共有を行い、どちらかの場所で出来ている事が、他所で出来るようになる、どの場所でも出来るようになる般化を目指した療育を行ない支援に繋げていく		
地域支援	○園・学校への訪問や事業所への見学受け入れの際の担当者会議を通し、児童の様子や生活環境の把握をし情報共有・連携を図る。		
	○関係機関で連携を図り、定期的な担当者会議等を行い情報共有、役割分担等において確認		
	○園・学校との情報共有、連携を図り必要な時には訪問、受け入れなどを行い情報共有を図る		
	○園・学校などの行事の見学		
	○園・学校とサポートプラン、事業所の個別支援計画の共有		
	○区の部会や協議会への参加を実施		
	○地域の児童発達支援センターと連携を図り、助言をもらう機会を設けている。		
	○地域の児童発達支援センターが行う研修・勉強会での参加		

<b>職員の仕事の質の向上に 資する取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所内での研修・勉強会の実施</li> <li>○事業所内での事例検討会の実施</li> <li>○外部の研修・勉強会の案内</li> <li>○外部の研修・勉強会への参加</li> </ul>
--------------------------------	--

## 行事

**書初め 節分 ひな祭り クリスマス 避難訓練**  
**長期休みイベント**  
**(綿あめ かき氷 ミッション挑戦) 等**

## 支援プロセス

